

【連結決算の概要 2018年度】

1. 企業集団の状況

○連結子会社数 22社（前期末から1社増(四日市空調エンジニアリング)、1社減(エコライフ(ガス機器の販売、施工等))）

- ・ガス事業 : 東邦ガス、水島ガス、東邦ガス・カスタマーサービス
- ・工事及び器具 : 東邦ガス、水島ガス、東邦ガステクノ
- ・LPG・その他エネルギー : 東邦ガス、水島ガス、東邦液化ガス、東液カスタマーサービス、東液供給センター、東栄、ワセ田ガス
- ・その他 : 東邦ガス(LNG受託加工等)、東邦不動産(不動産の管理、賃貸等)、東邦ガスエンジニアリング(設備の設計、施工等)、東邦ガスリビング(住宅設備機器の販売等)、東邦ガス情報システム(情報処理サービス等)、東邦総合サービス(車両、設備機器のリース等)、東邦冷熱(LNG冷熱の販売等)、Toho Gas Australia Pty Ltd(豪州における天然ガスの開発等)等

○持分法適用会社 1社(前期末から増減なし)

- ・MEET Europe Natural Gas, Lda.

2. お客さま数・販売量

(単位:千件、百万m³、千トン、百万kWh)

		2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
ガス	お客さま数(取付メーター数)	2,486	2,463	23	0.9%	
	家庭用	673	768	△94	△12.3%	気温が前年に比べ高かった影響などにより減少
	工業用	2,386	2,458	△72	△2.9%	お客さま先の個別要因などにより減少
	商業用他	518	541	△23	△4.3%	
	業務用	2,904	2,999	△95	△3.2%	
	他ガス事業者向け	261	257	4	1.6%	
ガス販売量計		3,838	4,024	△186	△4.6%	
LPG	お客さま数(配送受託件数含む)	500	490	10	2.0%	
	販売量	451	465	△14	△3.0%	気温が前年に比べ高かった影響などにより減少
電気	お客さま数	197	87	109	125.0%	
	販売量	575	190	385	202.5%	
<参考>平均気温(°C)		17.1	16.0	1.1	-	

3. 売上高・営業利益

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
ガス	ガス	3,121	2,948	173	5.9%	売上単価の上昇など
	工事及び器具	346	357	△11	△3.1%	
	LPG・その他エネルギー	927	793	133	16.8%	電気売上の増加など
	その他	411	404	7	1.7%	
	調整額	△194	△215	20	-	
	連結売上高	4,611	4,288	323	7.5%	
連単倍率		1.26	1.21	0.05	-	
LPG	ガス	122	198	△76	△38.3%	ガス販売量の減少、スライドタイムラグ差損の拡大など
	工事及び器具	7	2	5	245.5%	
	LPG・その他エネルギー	15	13	2	16.7%	
	その他	18	14	4	29.1%	
	調整額	13	10	2	-	
	連結営業利益	178	239	△61	△25.7%	
連単倍率		1.55	1.31	0.24	-	

4. 経常利益・当期純利益

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
連結経常利益		214	252	△37	△14.8%	販売量△70、スライドタイムラグ△30、固定費の減少等の影響+63
連単倍率		1.24	1.21	0.03	-	
親会社株主に帰属する当期純利益		148	180	△32	△17.8%	
連単倍率		1.14	1.15	△0.01	-	

5. キャッシュ・フロー

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2018年度	2017年度	増減	摘要
営業キャッシュフロー		326	570	△244	2018:税金等調整前当期純利益210、減価償却費360、売上債権の増加△89、法人税等の支払△68、たな卸資産の増加△56など
投資キャッシュフロー		△400	△433	33	2018:固定資産の取得△346など
[フリーキャッシュフロー]		△73	137	△210	
財務キャッシュフロー		88	△122	210	2018:有利子負債の増加147、配当金△58など
現金・現金同等物の換算差額		△0	△0	0	
現金・現金同等物の増減		13	13	0	
現金・現金同等物の期首残高		178	164	13	
現金・現金同等物の期末残高		192	178	13	

6. 財政状態

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2018期末	2017期末	増減	摘要
総資産		5,505	5,410	95	
固定資産		4,332	4,419	△86	有形固定資産△63(設備投資+302、償却△353など)、投資有価証券△85など
流動資産		1,173	991	181	受取手形及び売掛金+89、たな卸資産+56など
負債		2,232	2,148	84	
固定負債		1,322	1,217	105	長期借入金+134など
流動負債		909	930	△20	1年以内に期限到来の固定負債△87、未払法人税等△20、短期借入金+124など
純資産		3,273	3,262	10	親会社株主に帰属する当期純利益+148、有価証券評価差額金△69、配当金△58など

<参考>財務指標

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2018年度	2017年度	増減	摘要
総資産利益率(ROA)		2.7%	3.4%	△0.7%	=親会社株主に帰属する当期純利益÷総資産(期首・期末平均)
自己資本利益率(ROE)		4.5%	5.7%	△1.2%	=親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本(期首・期末平均)
自己資本比率		59.5%	60.3%	△0.8%	
有利子負債残高		1,272	1,121	150	短期借入金+124
D/Eレシオ		0.39	0.34	0.05	=有利子負債÷自己資本(期末)

【単独決算の概要 2018年度】

1. 都市ガスお客さま数・販売量

(単位:千件、百万m³)

	2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
お客さま数(取付メーター数)	2,462	2,439	23	0.9%	
家庭用	668	762	△ 94	△ 12.4%	気温が前年に比べ高かった影響などにより減少
工業用	2,349	2,407	△ 59	△ 2.4%	お客さま先の個別要因などにより減少
商業用他	515	538	△ 23	△ 4.4%	
業務用	2,864	2,945	△ 82	△ 2.8%	
他ガス事業者向け	251	247	5	1.9%	
ガス販売量計	3,783	3,954	△ 172	△ 4.3%	

2. 売上高

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
ガス事業売上高	3,074	2,899	175	6.1%	売上単価の上昇など
営業雑収益	312	330	△ 18	△ 5.5%	受注工事△12など
附帯事業収益	262	321	△ 59	△ 18.2%	従来東邦ガスが行っていた事業を子会社に移管したことにより減少
総売上高	3,650	3,551	99	2.8%	

3. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2018年度	2017年度	増減	増減率	摘要
ガス事業売上高	3,074	2,899	175	6.1%	売上単価の上昇など
原材料費	1,835	1,517	318	21.0%	原油価格上昇影響など
粗利益	1,239	1,381	△ 142	△ 10.3%	
労務費	294	320	△ 26	△ 8.3%	退職手当の減(数理差異影響)など
諸経費	516	554	△ 38	△ 6.9%	委託作業費△23など
減価償却費	314	315	△ 0	△ 0.3%	
営業・附帯・営業外収支	59	16	43	268.8%	営業雑収益+4、附帯収支+4、営業外収支+32
<参考>固定費	1,066	1,173	△ 107	△ 9.2%	=労務費+諸経費+減価償却費-営業・附帯・営業外収支
経常利益	172	207	△ 35	△ 16.7%	
特別利益	6	8	△ 2	△ 31.5%	
特別損失	4	5	△ 0	△ 17.7%	
税引前当期純利益	174	211	△ 37	△ 17.3%	
法人税等・調整額	45	53	△ 8	△ 16.2%	
当期純利益	129	157	△ 28	△ 17.7%	

<参考>原油価格・為替レート

	2018年度	2017年度	増減	摘要
原油価格(\$/bbl)	72.1	57.0	15.1	全日本CIF価格
為替レート(円/\$)	110.9	110.9	± 0.0	TTMLレート

4. 財政状態

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2018期末	2017期末	増減	摘要
総資産	4,678	4,654	24	
固定資産	3,897	4,006	△ 109	有形固定資産△74(設備投資+275、償却△325など)、投資有価証券△75など
流動資産	780	647	133	受取手形及び売掛金+52、たな卸資産+50など
負債	1,905	1,889	16	
固定負債	1,157	1,079	78	長期借入金+121など
流動負債	747	810	△ 63	1年以内に期限到来の固定負債△93、未払金△29、未払法人税等△21、短期借入金+119など
純資産	2,773	2,764	9	当期純利益+129、有価証券評価差額金△65、配当金△58など

<参考>財務指標

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2018年度	2017年度	増減	摘要
総資産利益率(ROA)	2.8%	3.4%	△ 0.6%	=当期純利益÷総資産(期首・期末平均)
自己資本利益率(ROE)	4.7%	5.8%	△ 1.1%	=当期純利益÷自己資本(期首・期末平均)
自己資本比率	59.3%	59.4%	△ 0.1%	
有利子負債残高	1,180	1,058	122	短期借入金+119など
D/Eレシオ	0.43	0.38	0.05	=有利子負債÷自己資本(期末)

設備投資(連結ベース)

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2018年度	2017年度	増減	摘要
供給設備	235	265	△ 30	2018:幹線27、一般導管154、2017:幹線45、一般導管175など
製造設備他	67	86	△ 19	2018:水素ステーション整備6、2017:四日市調整用電源34など
単独計	303	352	△ 49	
グループ会社	42	43	△ 1	2018:みなとアクルス、豪州イクシスLNGプロジェクト、名港LPG基地設備増強など
設備投資額計	346	396	△ 50	

【2019年度見通し】

I. 連結

1. お客さま数・販売量

(単位:千件、百万m³、千トン、百万kWh)

		2019年度	2018年度	増減	増減率	摘要
ガス	お客さま数(取付メーター数)	2,509	2,486	23	0.9%	
	家庭用	680	673	6	0.9%	
	工業用	2,481	2,386	94	4.0%	需要開発などによる増加
	商業用他	519	518	1	0.3%	
	業務用	3,000	2,904	96	3.3%	
	他ガス事業者向け	279	261	19	7.1%	卸先への販売量増
ガス販売量計		3,959	3,838	121	3.1%	
LPG	お客さま数(配送受託件数含む)	585	500	85	17.1%	2019年度にはヤマサグループのお客さま数80千件を含む
	販売量	507	451	56	12.4%	2019年度にはヤマサグループの販売量45千トンを含む
電気	お客さま数	240	197	43	21.9%	
	販売量	800	575	225	39.1%	
<参考>平均気温(°C)		16.5	17.1	△ 0.6	-	

2. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2019年度	2018年度	増減	増減率	摘要
売上高		5,000	4,611	388	8.4%	
経常利益		240	214	25	11.7%	販売量+25、スライドタイムラグ+130、原材料在庫による受払差の影響△40、固定費の増加等の影響△90
親会社株主に帰属する当期純利益		170	148	21	14.7%	

II. 単独

1. 都市ガスお客さま数・販売量

(単位:千件、百万m³)

		2019年度	2018年度	増減	増減率	摘要
お客さま数(取付メーター数)		2,485	2,462	23	0.9%	
ガス	家庭用	674	668	6	0.9%	
	工業用	2,441	2,349	92	3.9%	需要開発などによる増加
	商業用他	516	515	1	0.2%	
	業務用	2,957	2,864	93	3.2%	
	他ガス事業者向け	270	251	19	7.4%	卸先への販売量増
ガス販売量計		3,900	3,783	118	3.1%	

2. 売上高

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2019年度	2018年度	増減	増減率	摘要
ガス事業	売上高	3,150	3,074	75	2.4%	販売量の増加など
	営業雑収益	343	312	30	9.9%	
	附帯事業収益	356	262	93	35.7%	電気販売量の増加など
総売上高		3,850	3,650	199	5.5%	

3. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2019年度	2018年度	増減	増減率	摘要
ガス事業	売上高	3,150	3,074	75	2.4%	販売量の増加など
	原材料費	1,803	1,835	△ 32	△ 1.8%	原油価格下落影響など
粗利益		1,347	1,239	107	8.7%	
経常	労務費	289	294	△ 5	△ 1.7%	
	諸経費	567	516	51	9.9%	修繕費、委託作業費、需要開発費の増加など
	減価償却費	325	314	10	3.3%	
	営雑・附帯・営業外収支	34	59	△ 24	△ 40.8%	営雑収支+0、附帯収支△6、営業外収支△17
<参考>固定費		1,147	1,066	80	7.6%	=労務費+諸経費+減価償却費-営雑・附帯・営業外収支
経常利益		200	172	27	15.8%	
税引前当期純利益		200	174	25	14.5%	
法人税等調整額		55	45	9	21.8%	
当期純利益		145	129	15	12.0%	

<参考>原油価格・為替レート

		2019年度	2018年度	増減	摘要
原油価格(\$/bbl)		70.0	72.1	△ 2.1	全日本CIF価格(1ドル/バレルあたり原材料費は7億円変動<粗利益への影響は2億円>)
為替レート(円/\$)		110.0	110.9	△ 0.9	TTMLレート(1円/ドルあたり原材料費は9億円変動<粗利益への影響は2億円>)

設備投資(連結ベース)

(単位:億円、単位未満切捨て)

		2019年度	2018年度	増減	摘要
供給設備	製造設備他	227	235	△ 8	2019:幹線24、一般導管164、2018:幹線27、一般導管154など
	製造設備他	60	67	△ 7	
単独計		288	303	△ 15	
グループ会社		74	42	31	2019:みなとアクルス、豪州イクシスLNGプロジェクト、名港LPG基地設備増強など
設備投資額計		362	346	15	